

明石川流域の歴史年表

年代		明石川流域の主要な歴史事項	歴史事項	
	先土器時代	* 明石川流域周辺の丘陵上に狩人の生活が始まる	* 氷河時代	
B. C. 200	縄文時代	早	* 大歳山に集落ができ、狩・漁・採集の生活が始まる	* この頃、日本列島が大陸から孤立
		中	* 明石川上流域に集落ができる（元住吉山）	* 漁撈が盛ん
		後		* まだ貧富の差はなかった
		晩		* 漁具・狩猟具の進歩が著しい
A. D. 1 200 300	弥生時代	前	* 吉田、片山の丘陵上にはじめて農耕村落をつくる	* 稲作と金属器の弥生文化が、北九州の一角へ渡来漸次東進する
		中	* 米作りがますます盛ん（玉津田中、新方）	* 貧富の差が生まれる
		後	* 山丘上にも集落ができる	* 西日本に百余の小国家が出現
500 600	古墳時代	前	* 戦乱の村（池上口ノ池）この頃近畿各地に豪族が活躍する	* 邪馬台国と女王卑弥呼の時代
		後	* 瓢塚古墳が築造される * 五色塚古墳が築造される * 王塚古墳が築造される * 平野周辺の丘陵に群集墳が形成される（道心山1号墳、北曲輪） * 高丘で須恵器生産はじまる	* 古墳の築造はじまる * 初期大和政権の時代
710	飛鳥			* 仏教伝来
794	奈良	* 太寺麿寺創建 * 明石群衙築造（吉田南遺跡） * 平野の村々がますます発展する（養田、新方など）	* 大化改新 * 平城京遷都	
1180	平安			
1336	鎌倉			* 鎌倉幕府ひらく
1467	室町			* 蒙古襲来 * 室町幕府ひらく
	戦国	* 枝吉城、下津橋城、福中城が築城される		* 応仁の乱起り、これより群雄割拠の戦国時代を迎える